

スマイル

Vol.27

医療法人 清梁会
高梁中央病院

〒716-0033
岡山県高梁市南町53
TEL(0866)22-3636(代) FAX(0866)22-0536(代)
<http://seiryokai.jp/takahashi>

熊本地震に対する 支援活動を行いました

平成28年4月16日11時00分に高梁中央病院を出発した当院のDMATチーム（災害派遣医療チーム）は、3日間の支援活動を終え、19日に無事帰還致しました。現地に赴いたDMAT隊員より、活動の報告をさせていただきます。

平成28年4月16日の地震により、西日本全域のDMATに出動要請がありました。我々も高速道路を使用して、約8時間かけDMAT車両で被災地に向かいました。

熊本市内は想像以上に被害が甚大で、ガス・水道は断絶し、道路は建物の倒壊や亀裂、陥没の発生のため、通行できない場所が多くありました。使用できる道路が限られるため、日中の活動場所への移動の際だけでなく夜間帯でも大渋滞に見舞われ、連日ホテル帰着は深夜となりました。食事は岡山から持参した非常食でした。

参集拠点の熊本赤十字病院でも壁などが壊れている場所があり、玄関口でトリアージを行い、通路にはトリアージをされた傷病者の方々がおられました。

私たちが活動したのは宇土市・八代市です。それぞれの市役所の建物は倒壊の危険があるという理由で、市の業務は各支所または保健所などで行われていました。DMATの活動は医療支援、傷病者搬送、医療情報の収集・伝達、避難所の巡回など多岐に渡りますが、我々は市との連携の下、避難所（小学校・公民館）巡回、緊急を要する医療ニーズの確認、感染症蔓延の危険性・物資不足の把握を中心とするスクリーニングを

重点的に行いました。中には体調を崩され、救急搬送を必要とされる状態の方もおられました。

今回は急性期の医療のDMATとして約3日間の活動を行い、今後も復興に向けて様々な継続的支援が必要であることを感じつつ、熊本を後にしました。

最後に、この度の熊本地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、亡くなられた方やそのご家族に謹んでお悔やみ申し上げます。DMAT隊員である私たちは、災害や事故などの際、普段から行っている消防隊の方々や県内外の災害拠点病院の皆さんとの種々の共同訓練、そして今回の経験を生かし、迅速かつ適切な活動を通じて被災地・被災者の方々の力になれるよう、研鑽を積んで参ります。

○平成28年 熊本地震

災害医療派遣チーム 報告

Disaster Medical Assistance Team 「DMAT」(ディーマット)

- ・発生日時：平成28年4月14日21時26分
震度7 / Mj 6.5
平成28年4月16日01時25分
震度7 / Mj 7.3
(1995年阪神大震災と同規模)
- ・避難者：約18万人 <4月16日付>
- ・被災地情報（熊本県全体）
死者数：49人 負傷者：1496人
<4月28日付>
- ・活動期間：平成28年4月16日～19日
- ・参集場所：熊本赤十字病院
- ・活動場所：熊本空港（高遊原分屯地）
熊本県宇土市
(熊本市より南へ15KM)
熊本市八代市
(熊本市より南へ48KM)
- ・派遣メンバー
医師1名 加藤 倫裕
看護師2名 安藤 政子 村上 典子
調整員2名 村井 誠司 福島 明徳



倒壊寸前の宇土市役所

熊本赤十字病院の床で
仮眠をとる村上隊員

熊本赤十字病院本部



食事は持参した非常食



清梁会に入社して半年から1年経過する新入職員の皆さんに、
この一年を振り返り、感想や抱負・自己アピール等伺いました。



准看護師

ラファエル ツカザン
ハルミ カマド

昨年4月から入社しました。覚えることもたくさんありますが、迷惑をかけないように頑張っていきたいです。



臨床工学技士

中川 祐汰 (なかがわ ゆうた)

はじめまして!一生懸命頑張ります。
よろしくお願いいたします!



看護師

王 俐晶 (おう りしょう)

昨年、4月1日に入職し、現在医療療養病棟で頑張っています。まだ不慣れなところもあって迷惑をかけることが多々あるかと思いますが、優しいスタッフの方々がいらっしゃるの安心します。これからも能力や技術力の向上の為に、日々努力していきたいと思っています。



調理員

藤本 榮 (ふじもと さかえ)

再びお世話になります。また新たな気持ちで頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



調理員

才田 素子 (さいだ もとこ)

私は、人が生きていくために欠かせない「食」を通じて人の役に立ちたいと思っています。よろしくお願いいたします。



診療アシスタント

難波 千晴 (なんば ちはる)

平成27年9月より診療アシスタントとして入社しました。患者様が温かい気持ちになって頂けるようなアシスタントになれるよう、日々努力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



薬剤師

三宅 祥平 (みやけ しょうへい)

高梁中央病院でしっかりと知識をつけ、どこでも活躍できるジェネラリストになれるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



事務課

平松 大輝 (ひらまつ だいき)

医事課の入退院の窓口担当として分かりやすい説明を心掛けていきますので、よろしくお願いいたします。



事務員

西井 貴洋 (にしい たかひろ)

平成27年3月から勤務しております、総務課事務員です。少しでも多くの業務に対処できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



看護師

呂 釗淇 (ろ しょうき)

出身地は中国の黒龍江(こくりゅうこう)です。昨年の4月から当院で勤務しております。これからも様々な知識を身に付けて頑張ります。よろしくお願いいたします。



ソーシャルワーカー

石村 直希 (いしむら なおき)

平成27年2月より、ソーシャルワーカーとしてお世話になっています。高梁中央病院の一員として、精一杯頑張っていきます。よろしくお願いいたします。



業務員

高木 知美 (たかき ともよし)

平成27年11月に入社しました。皆様よろしくお願いいたします。何か用事がございましたら私にTELしてください。